

令和8年度 菊池市 管路施設ストックマネジメント実施方針策定業務委託 一般仕様書

履行期間：契約日翌日から令和9年3月5日まで

担当部署：菊池市役所 下水道課 担当 出口

第1章 総則

1.1 業務の目的

本委託業務（以下、「業務」という。）は、菊池市（以下、委託者という）において、下水道管路施設を対象に日常生活や社会活動に重大な影響を及ぼす事故発生や機能停止を未然に防止するため、明確かつ具体的な施設管理目標及び長期的な改築シナリオを設定し、点検・調査計画等を策定することを目的とする。

1.2 一般仕様書の適用範囲

業務は、本仕様書に従い施行しなければならない。ただし、特別な仕様については、特記仕様書に定める仕様に従い施行しなければならない。

1.3 費用の負担

業務の検査等に伴う必要な費用は、本仕様書に明記のないものであっても、原則として受託者の負担とする。

1.4 法令等の遵守

受託者は、業務の実施に当たり、関連する法令等を遵守しなければならない。

1.5 中立性の保持

受託者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

1.6 秘密の保持

受託者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

1.7 公益確保の義務

受託者は、業務を行うに当たっては公共の安全、環境の保全、その他の公益を害することの無いように努めなければならない。

1.8 提出書類

受託者は、業務の着手及び完了に当たって、委託者の契約約款に定めるものの外、下記の書類を提出しなければならない。

(イ) 着手届 (ロ) 工程表 (ハ) 管理技術者届 (ニ) 職務分担表

(ホ) 完了届 (ヘ) 納品書 (ト) 業務委託料請求書等

なお、承認された事項を変更しようとするときは、そのつど承認を受けるものとする。

1.9 管理技術者及び技術者

(1) 受託者は、管理技術者及び技術者をもって、秩序正しく業務を行わせるとともに、高度な技術を要する部門については、相当の経験を有する技術者を配置しなければならない。

(2) 管理技術者は、技術士（総合技術監理部門（下水道）、上下水道部門（下水道））の資格を有するものとし、業務の全般にわたり技術的管理を行わなければならない。なお、主要な設計協議ならびに現地踏査に出席しなければならない。

(3) 受託者は、業務の進捗を図るため、契約に基づく必要な技術者を配置しなければならない。

1.10 工程管理

受託者は、工程に変更を生じた場合には、速やかに変更工程表を提出し、協議しなければならない。

1.11 成果品の審査及び納品

- (1) 受託者は、成果品完成後に委託者の審査を受けなければならない。
- (2) 成果品の審査において、訂正を指示された箇所は、ただちに訂正しなければならない。
- (3) 業務の審査に合格後、成果品一式を納品し、委託者の検査員の検査をもって、業務の完了とする。
- (4) 業務完了後において、明らかに受託者の責に伴う業務のかしが発見された場合、受託者はただちに当該業務の修正を行わなければならない。

1.12 関係官公庁等との協議

受託者は、関係官公庁等と協議を必要とするとき又は協議を受けたときは、誠意をもってこれにあたり、この内容を遅滞なく報告しなければならない。

1.13 証明書の交付

必要な証明書及び申請書の交付は、受託者の申請による。

1.14 疑義の解釈

本仕様書に定める事項について、疑義を生じた場合又は本仕様書に定めのない事項については、委託者、受託者の協議の上、これを定める。

第2章 実施方針策定一般

2.1 打合せ

- (1) 業務の実施に当って、受託者は委託者と密接な連絡を取り、その連絡事項をそのつど記録し、打合せの際、相互に確認しなければならない。
- (2) 業務着手時及び業務の主要な区切りにおいて、受託者と委託者は打合せを行うものとし、その結果を記録し、相互に確認しなければならない。

2.2 実施方針策定基準等

実施方針策定に当っては、委託者の指定する図書及び本仕様書第6章参考図書に基づき、実施方針策定を行う上でその基準となる事項について委託者と協議の上、定めるものとする。

2.3 実施方針策定上の疑義

実施方針策定上疑義の生じた場合は、委託者との協議の上、これらの解決にあたらなければならない。

2.4 実施方針策定の資料

実施方針策定の計算根拠、資料等はすべて明確にし、整理して提出しなければならない。

2.5 参考資料の貸与

委託者は、業務に必要な下水道事業計画図書等の資料を所定の手続によって貸与する。

2.6 参考文献等の明記

業務に文献、その他の資料を引用した場合は、その文献、資料名を明記しなければならない。

第3章 スtockマネジメント実施方針（管路施設）

ストックマネジメント実施方針（管路施設）は、長期的視点で下水道施設全体の今後の老朽化の進捗状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、施設全体を対象とした施設管理を最適化することを目的として策定する。

3.1 施設情報の収集・整理

管路施設のリスク評価、管理目標の設定、点検・調査計画及び修繕・改築計画の検討に必要な施設情報の収集・整理、現地確認等を行う。

収集すべき資料は次のとおりとする。

（1）施設情報収集・整理

（イ）上位計画に関する情報の収集・整理

- ① 地方公共団体のビジョン
- ② 地域の将来計画
- ③ 下水道ビジョン等

（ロ）関連計画に関する情報の収集・整理

- ① 下水道計画（全体計画，事業計画）
- ② 災害対策計画（地震・津波対策計画，浸水対策計画）
- ③ 合流改善計画
- ④ 地球温暖化対策計画等

（ハ）諸元に関する情報の収集・整理

- ① 名称
- ② 設置年度及び設置価格
- ③ 所在地
- ④ 材質，形状寸法（管径），能力，延長，土被り
- ⑤ 管路施設の重要度等

（ニ）リスクの検討に関する情報の収集・整理

- ① 点検・調査結果
- ② 地盤情報，地震被害予測資料，ハザードマップ，機能停止時の影響予測資料，影響度
- ③ 施設の周辺環境条件等

（ホ）点検・調査に関する情報の収集・整理

- ① 図面
- ② 施設状態（劣化の程度）
- ③ 維持管理履歴（修繕記録，事故・故障記録，診断記録，清掃記録，管路施設内水位情報）等

（2）現地踏査

既存の施設情報収集で得られた情報に基づき、特に地域特性，土地利用等の現地の状況確認が必要な箇所を対象として現地踏査により確認を行う。

3.2 リスクの評価

点検・調査及び修繕・改築の優先順位等を設定するため、リスクを特定し、施設の重要度に基づく被害規模（影響度）及び発生確率（不具合の起こりやすさ）を検討する。リスクの評価では、以下の事項について検討する。

（1）リスクの特定

下水道事業者側に起因するリスクと起因しないリスクを抽出し、管路施設の点検・調査あるいは修繕・改築で対応するリスクを特定する。

(2) 被害規模の検討

管路施設において損傷や劣化による事故の被害の大きさを影響度とし、その評価方法を設定した上で被害規模を検討する。

(3) 発生確率の検討

管路施設における損傷や劣化による事故の発生確率は、施設情報の蓄積状況等を踏まえて評価方法を設定した上で検討する。

(4) リスクの評価

点検・調査及び修繕・改築計画の優先順位付けに必要なリスクの評価方法を検討する。選定したリスク評価方法を用いて、被害規模の検討と発生確率の検討結果に基づきリスクを評価する。

3.3 施設管理の目標設定

管路施設の点検・調査及び修繕・改築に関する目標として、長期的な視点に立って目指すべき方向性及びその効果の目標値（アウトカム）とアウトカムを実現するための具体的な事業量の目標値（アウトプット）を設定する。

4.1 長期的な改築事業シナリオの設定

改築に関する複数のシナリオの中から費用、リスク、執行体制を総合的に勘案し、最適な改築シナリオを設定する。

(1) 管理方法の選定

管きよ、マンホールふた、マンホール、~~取付管・ます~~等の対象とする施設ごとに、地方公共団体の特性に応じて管理方法を設定する。

(2) 改築条件の設定

最適な改築シナリオを選定するために、各施設の管理方法を考慮したうえで、目標耐用年数による改築時期や改築に必要な費用を設定する。

(3) 最適な改築シナリオの選定

リスク評価、施設管理の目標設定を踏まえ、複数のシナリオを設定する。費用、リスク、執行体制を総合的に勘案し、地方公共団体の実情に応じて事業費の平準化を考慮した最適な改築シナリオを選定する。

(4) 長期的な改築事業シナリオのとりまとめ

(1)～(3)の検討結果を50～100年程度の長期的な改築事業シナリオとして、修繕・改築対策施設、実施時期及び概算費用を取りまとめる。

5.1 点検・調査計画の策定

長期的な視点から点検・調査の頻度、優先順位、単位、項目について、一般環境下と腐食環境下に大別して検討する。

また、実施計画では、事業計画期間を勘案し、概ね5～7年程度において、どの施設を、いつ、どのように、どの程度の費用をかけて、点検・調査を行うかを一般環境下と腐食環境下に大別して検討する。

(1) 環境区分の設定

管きよ、マンホールふた、マンホール、~~取付管・ます~~等の対象とする施設ごとに、腐食劣化の実態や、これまでの点検・調査において把握した腐食環境等を踏まえて、一般環境下と腐食環境下の区分設定を行う。

ただし、マンホールふた、~~取付管・ます~~等は一般環境下の扱いとする。

(2) 点検・調査頻度の検討

(一般環境下)

過去の点検・調査結果や施設の重要度に応じた調査頻度を設定するとともに、調査頻度を踏まえて点検頻度を設定する。

(腐食環境下)

腐食環境条件等を踏まえて、点検の実施頻度を設定する。また、点検結果と施設の重要度に基づき調査の実施頻

度を設定する。

(3) 優先順位の設定

(一般環境下)

リスク評価結果に基づいて、優先順位を設定する。

(腐食環境下)

点検・調査の結果から把握した腐食状況や、修繕・改築の実施により蓄積された情報を踏まえ、優先順位を設定する。

(4) 点検・調査における単位・項目の検討

(一般環境下)

清掃及び調査の必要性判断のための点検項目の検討、劣化診断及び健全度の評価に必要な調査項目の検討を行う。

また、管路施設の異常の程度の評価基準及び緊急度・健全度の判定基準を検討する。

(腐食環境下)

一般環境下の考え方に準じる。

(5) 点検・調査対象施設・実施時期の設定

(一般環境下)

優先順位の検討結果及び事業期間を勘案して点検・調査対象施設及び実施時期を設定する。

(腐食環境下)

一般環境下の考え方に準じる。

(6) 点検・調査の方法の検討

(一般環境下)

施設の諸元、特性やリスクの評価結果を踏まえて点検・調査方法の検討及び清掃・点検・調査の合理的組合せを検討する。

(腐食環境下)

一般環境下の考え方に準じる。

(7) 概算費用の算定

(一般環境下)

「点検・調査対象施設・実施時期」及び「点検・調査の方法」の検討結果を踏まえ、事業計画期間を勘案し、概ね5～7年程度の概算費用を算出する。

(腐食環境下)

一般環境下の考え方に準じる。

(8) 点検・調査計画のとりまとめ

(1) から (7) までの検討結果を点検・調査計画として取りまとめる。

3.6 報告書作成

報告書の作成では、管路施設ストックマネジメント実施方針に係るとりまとめ及びその概要書を作成するものとし、施設情報収集整理の内容、リスク評価の概要、施設管理目標、長期的改築事業シナリオ設定の概要、点検・調査計画の概要、修繕・改築計画の概要その他必要資料等を集成するものとする。

3.7 照査の体制

受注者は、遺漏なき照査を実施するため、相当な技術経験を有する照査技術者を配置しなければならない。

3.8 設計協議

中間打合せ 2 回

3.9 照査事項

受注者は、設計全般にわたり、以下に示す事項について、照査を実施しなければならない。

- (1) 情報収集の内容及び課題の把握・整理内容に関する照査
- (2) 検討の方法及びその内容に関する照査
- (3) 計画の妥当性（方針、設定条件等）の照査
- (4) 上位計画、地震対策計画、浸水対策計画等との相互間における整合性に関する照査

第4章 提出図書

4.1 提出図書

- (1) 提出すべき成果品とその部数は次のとおりとする。なお、製本はすべて白焼とする。

(イ) 報告書	A4判製本・3部
(ロ) 点検・調査計画図	A4判又はA3製本3部
(ハ) 打合せ議事録	A4・1部
(ニ) その他参考資料	原稿 一式
(ホ) 上記図書の電子成果品	CD-R 又は DVD-R 一式
- (2) 成果品の作成にあたっては、その編集方法についてあらかじめ菊池市と協議する。
- (3) 製本はすべて表紙、背表紙ともタイトルをつけ、直接印刷したものとする。

第5章 参考図書

5.1 参考図書

業務は、下記に掲げる最新版図書を参考にして行うものとする。

- (1) 菊池市の下水道標準構造図
- (2) 菊池市の下水道維持管理指針
- (3) 菊池市の下水道改築マニュアル
- (4) 下水道事業のストックマネジメント実施に関するガイドライン（国土交通省）
- (5) 下水道管路施設の点検・調査マニュアル（案）（日本下水道協会）
- (6) 下水道施設計画設計指針と解説（日本下水道協会）
- (7) 下水道維持管理指針（日本下水道協会）
- (8) 下水道施設改築・修繕マニュアル（案）（日本下水道協会）
- (9) 下水道施設維持管理積算要領－管路施設編－（日本下水道協会）
- (10) 下水道施設の耐震対策指針と解説（日本下水道協会）
- (11) 合流式下水道越流水対策と暫定指針（日本下水道協会）
- (12) 管きょ更生工法における設計・施工管理ガイドライン（日本下水道協会）
- (13) 下水道管路施設ストックマネジメントの手引き（日本下水道協会）
- (14) 下水道用マンホール蓋の維持管理マニュアル（案）（日本下水道協会）
- (15) 下水道管路施設テレビカメラ調査マニュアル（案）（日本下水道協会）
- (16) 下水道管路改築・修繕事業技術資料～調査から施工管理まで～（日本下水道新技術機構）
- (17) 管きょ更生工法の品質管理技術資料（日本下水道新技術機構）
- (18) 管きょ更生工法（二層構造管）技術資料（日本下水道新技術機構）
- (19) 下水道用マンホールふたの計画的な維持管理と改築に関する技術マニュアル（日本下水道新技術機構）
- (20) 下水道管路施設維持管理マニュアル（日本下水道管路管理業協会）
- (21) 下水道管路施設維持管理積算資料（日本下水道管路管理業協会）
- (22) 管きょの修繕に関する手引き（案）（日本下水道管路管理業協会）

**菊池市 管路施設ストックマネジメント実施方針策定業務委託
特記仕様書**

1. 特記仕様書の適用範囲

この仕様書は「菊池市下水道事業 管路施設ストックマネジメント計画策定業務（管路施設）委託一般仕様書」（以下、「一般仕様書」という。）の第1章 1.1 及び 1.2 に定める特記仕様書とし、この仕様書に記載されていない事項は、前記一般仕様書による。

2. 業務の対象

（1） 委託箇所 菊池市公共下水道事業（管路施設）

（2） 委託対象施設

（イ） 管路施設ストックマネジメント実施方針

管路施設	対象の有無等
対象区域面積	1,336 h a
管きよ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
マンホール	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
マンホールふた	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
取付管	有 ・ <input type="checkbox"/> 無
ま す	有 ・ <input type="checkbox"/> 無

(3) 設計条件項目

設計条件項目表（参考）による。

設計条件項目表（参考）

作業項目		設計条件
施設情報の 収集・整理	施設情報収集・整理	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	施設情報の電子データ化	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無
	現地踏査	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
リスクの評価	リスクの特定	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	被害規模の検討	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	発生確率の検討	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	リスクの評価	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
施設管理の目標設定		<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
長期的な改築 事業のシナリオ 設定	管理方法の選定	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	改築条件の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	最適な改築シナリオの選定	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	長期的な改築事業のシナリオ設定の とりまとめ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
点検・調査 計画の策定	環境区分の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	点検・調査頻度の検討	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	優先順位の検討	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	点検・調査における単位・項目の検討	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	点検・調査対象施設・実施時期の設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	点検・調査方法の検討	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	概算費用の算定	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
	点検・調査計画のとりまとめ	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
報告書作成		<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無
設計協議		中間打合せ 2回

3. その他の特記事項

委託業務概要

令8公下補委第1号

令和8年度 菊池市管渠施設ストックマネジメント実施方針策定業務委託

当初

施設情報の収集・整理	1 式
施設管理の目標設定	1 式
リスクの評価	1 式
長期的な改築事業のシナリオ	1 式
点検・調査計画の策定	1 式
照査	1 式
報告書作成	1 式
設計協議	4 回

(起工理由)

本業務は、下水道管路施設全体について、今後の老朽化の進捗状況を考慮し、リスク評価等による優先順位付けを行ったうえで、施設の点検・調査、修繕・改築を実施し、管路施設の最適化を目的とする。

部 長	支 所 長	課 長	総務 審議 員	課 長 補 佐	係 長	設 計 者
--------	-------------	--------	---------------	------------------	--------	-------------

(0700000410-0)

委 託 番 号	令8公下補委第1号	設 計 年 月 日	令和 8 年 4 月 15 日
委 託 箇 所	菊池市内 一円		
路 線 ・ 河 川 名			
<p>令和 8 年度</p> <p>菊池市管路施設ストックマネジメント実施方針策定業務委託</p> <p>菊池市</p>			
設 計 金 額	円		

委 託 料 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	汚水のみ(施設情報の収集・整理)			管路施設SM実施方針, 対象面積1, 336 (ha)	業務	1			第1号単価表, CIS6150//J04
	汚水のみ(施設管理の目標設定)			管路施設SM実施方針, 対象面積1, 336 (ha)	業務	1			第2号単価表, CIS6170//J02
	汚水のみ(リソの評価)			管路施設SM実施方針, 対象面積1, 336 (ha)	業務	1			第3号単価表, CIS6180//J02
	汚水のみ(長期的な改築事業のリソ)			管路施設SM実施方針, 対象面積1, 336 (ha)	業務	1			第4号単価表, CIS6194//J02
	汚水のみ(点検・調査計画の策定)			管路施設SM実施方針, 対象面積1, 336 (ha)	業務	1			第5号単価表, CIS6214//J01
	汚水のみ(照査)			管路施設SM実施方針, 対象面積1, 336 (ha)	業務	1			第6号単価表, CIS6280//J02
	報告書作成			管路施設SM実施方針	業務	1			第7号単価表, CIS6330//J02
	設計協議			管路施設SM実施方針	業務	1			第8号単価表, CIS6340//J02
		直接費			式	1			
			直接人件費		式	1			

委 託 料 内 訳 表

費目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
	その他原価				式	1			
	業務原価				式	1			
	一般管理費等				式	1			
	業務価格				式	1			
		消費税等相当額			式	1			
	業務委託料				式	1			

第1号 CIS6150 J04

汚水のみ(施設情報の収集・整理) 1業務当たり単価表

管路施設SM実施方針
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
施設情報収集・整理	汚・雨水のみ、合流(施設情報の収集・整理) 対象面積1,336(ha)	式	1				第9号単価表, CIS6160//J07
現地踏査	汚・雨水のみ、合流(施設情報の収集・整理) 対象面積1,336(ha)	式	1				第10号単価表, CIS6160//J08
合 計		業務	1				
雨水・汚水共面積(ha) 汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha) 対象施設による割増	A = 0 B = 1336 C = 03 管きよ+2施設	施設情報収集・整理の補正 現地踏査の補正		(%) D = 85 (%) E = 85			

第2号 CIS6170 J02

汚水のみ(施設管理の目標設定) 1業務当たり単価表

管路施設SM実施方針
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
合 計		業務	1				
雨水・汚水共面積(ha) 汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	A = 0 B = 1336			対象施設による割増 C = 03 作業内容の補正 (%) D = 85	管きよ+2施設		

第3号 CIS6180 J02

汚水のみ(リスクの評価) 1業務当たり単価表

管路施設SM実施方針
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
リスクの特定	汚・雨水のみ、合流(リスクの評価) 対象面積1,336(ha)	式	1				第11号単価表, CIS6190//J05
被害規模の検討	汚・雨水のみ、合流(リスクの評価) 対象面積1,336(ha)	式	1				第12号単価表, CIS6190//J06
発生確率の検討	汚・雨水のみ、合流(リスクの評価) 対象面積1,336(ha)	式	1				第13号単価表, CIS6190//J07
リスクの評価	汚・雨水のみ、合流(リスクの評価) 対象面積1,336(ha)	式	1				第14号単価表, CIS6190//J08
合 計		業務	1				
雨水・汚水共面積(ha) 汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	A = 0 B = 1336	被害規模の検討の補正(%) 発生確率の検討の補正(%)		E = 85 F = 85			
対象施設による割増 リスクの特定の補正(%)	C = 03 管きよ+2施設 D = 85	リスクの評価の補正(%)		G = 85			

第4号 CIS6194 J02

汚水のみ(長期的な改築事業の汙水) 1業務当たり単価表

管路施設SM実施方針
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
管理方法の選定	汚・雨水のみ、合流(長期的な改築事業の汙水) 対象面積1,336(ha)	式	1				第15号単価表, CIS6196//J05
改築条件の設定	汚・雨水のみ、合流(長期的な改築事業の汙水) 対象面積1,336(ha)	式	1				第16号単価表, CIS6196//J06
最適な改築汙水の選定	汚・雨水のみ、合流(長期的な改築事業の汙水) 対象面積1,336(ha)	式	1				第17号単価表, CIS6196//J07
改築事業の汙水設定のとりまとめ	汚・雨水のみ、合流(長期的な改築事業の汙水) 対象面積1,336(ha)	式	1				第18号単価表, CIS6196//J08
合 計		業務	1				
雨水・汚水共面積(ha)	A = 0	改築条件の設定の補正(%)		E = 85			
汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	B = 1336	最適な改築汙水の選定の補正(%)		F = 85			
対象施設による割増 管理方法の選定の補正(%)	C = 03 管きよ+2施設 D = 85	汙水設定のとりまとめの補正(%)		G = 85			

第5号 CIS6214 J01

汚水のみ(点検・調査計画の策定) 1業務当たり単価表

管路施設SM実施方針
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
環境区分の設定	汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定) 対象面積1,336 (ha)	式	1				第19号単価表, CIS6216//J08
点検・調査頻度の検討	汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定) 対象面積1,336 (ha)	式	1				第20号単価表, CIS6216//J09
優先順位の検討	汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定) 対象面積1,336 (ha)	式	1				第21号単価表, CIS6216//J10
点検・調査対象施設・実施時期 設定	汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定) 対象面積1,336 (ha)	式	1				第22号単価表, CIS6216//J11
点検・調査方法の検討	汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定) 対象面積1,336 (ha)	式	1				第23号単価表, CIS6216//J12
概算費用の算定	汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定) 対象面積1,336 (ha)	式	1				第24号単価表, CIS6216//J13
点検・調査計画のとりまとめ	汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定) 対象面積1,336 (ha)	式	1				第25号単価表, CIS6216//J14
合 計		業務	1				
雨水・汚水共面積 (ha)	A = 0	優先順位の検討の補正 (%)	F = 85				
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	B = 1336	対象施設・実施時期の補正 (%)	G = 85				
対象施設による割増	C = 03 管きよ+2施設	点検・調査方法の検討の補正 (%)	H = 85				
環境区分の設定の補正 (%)	D = 85	概算費用の算定の補正 (%)	I = 85				
点検・調査頻度の検討の補正 (%)	E = 85	点検調査計画とりまとめ補正 (%)	J = 85				

第6号 CIS6280 J02

汚水のみ(照査) 1業務当たり単価表

管路施設SM実施方針
対象面積1,336(ha)
P304

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
理事・技師長		人					RA617
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
合 計		業務	1				
雨水・汚水共面積(ha) 汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	A = 0 B = 1336			対象施設による割増 C = 03 作業内容の補正 (%) D = 85			管きよ+2施設

第7号 CIS6330 J02

報告書作成 1業務当たり単価表

管路施設SM実施方針

P305

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
合 計		業務	1				
作業内容の補正 (%)	A = 85						

第8号 CIS6340 J02

設計協議 1業務当たり単価表

管路施設SM実施方針

P306

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
第1回打合せ	設計協議	回	1				第26号単価表, CIS6350//J01
中間打合せ	設計協議	回	2				第27号単価表, CIS6350//J02
最終打合せ	設計協議	回	1				第28号単価表, CIS6350//J03
合 計		業務	1				
中間打合せ回数(回)	A = 2						

第9号 CIS6160 J07

施設情報収集・整理 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(施設情報の収集・整理)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 01 施設情報収集・整理			対象施設による割増 D = 03			管きよ+2施設
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	B = 0 C = 1336			作業内容の補正 (%) E = 85			

第10号 CIS6160 J08

現地踏査 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(施設情報の収集・整理)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 03 現地踏査						
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	B = 0 C = 1336			対象施設による割増 D = 03 作業内容の補正 (%) E = 85			管きよ+2施設

第11号 CIS6190 J05

リスクの特定 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(リスクの評価)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 01 リスクの特定						
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	B = 0 C = 1336			対象施設による割増 D = 03 作業内容の補正 (%) E = 85			管きよ+2施設

第12号 CIS6190 J06

被害規模の検討 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(リカ)の評価
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積(ha)	A = 02 被害規模の検討			対象施設による割増 D = 03			管きよ+2施設
汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	B = 0 C = 1336			作業内容の補正 (%) E = 85			

第13号 CIS6190 J07

発生確率の検討 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(リカ)の評価
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積(ha)	A = 03 発生確率の検討			対象施設による割増 D = 03			管きよ+2施設
汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	B = 0 C = 1336			作業内容の補正 (%) E = 85			

第14号 CIS6190 J08

リスクの評価 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(リスクの評価)
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積(ha)	A = 04 リスクの評価		対象施設による	割増 D = 03	管きよ+2施設		
汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	B = 0 C = 1336		作業内容の補正	(%) E = 85			

第15号 CIS6196 J05

管理方法の選定 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(長期的な改築事業の計画)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 01 管理方法の選定		対象施設による	割増 D = 03	管きよ+2施設		
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	B = 0 C = 1336		作業内容の補正	(%) E = 85			

第16号 CIS6196 J06

改築条件の設定 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(長期的な改築事業の計画)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 02 改築条件の設定		対象施設による	割増 D = 03	管きよ+2施設		
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	B = 0 C = 1336		作業内容の補正	(%) E = 85			

第17号 CIS6196 J07

最適な改築シリアの選定 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(長期的な改築事業の計划)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 03 最適な改築シリアの選定			対象施設による割増 D = 03			管きよ+2施設
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	B = 0 C = 1336			作業内容の補正 (%) E = 85			

第18号 CIS6196 J08

改築事業の計材設定のとりまとめ 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(長期的な改築事業の計材)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
理事・技師長		人					RA617
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 04 改築事業の計材設定のとりまとめ B = 0			対象施設による割増 (%) E = 85			管きよ+2施設
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	C = 1336						

第19号 CIS6216 J08

環境区分の設定 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 01 環境区分の設定			対象施設による割増 D = 03			管きよ+2施設
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	B = 0 C = 1336			作業内容の補正 (%) E = 85			

第20号 CIS6216 J09

点検・調査頻度の検討 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定)
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積(ha)	A = 02 点検・調査頻度の検討 B = 0			対象施設による割増 D = 03 作業内容の補正 (%) E = 85			管きよ+2施設
汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	C = 1336						

第21号 CIS6216 J10

優先順位の検討 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 03 優先順位の検討 B = 0			対象施設による割増 D = 03 作業内容の補正 (%) E = 85			管きよ+2施設
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	C = 1336						

第22号 CIS6216 J11

点検・調査対象施設・実施時期設定 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定)
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積(ha)	A = 05 点検・調査対象施設・実施時期設定		対象施設による	割増 D = 03	管きよ+2施設		
汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	B = 0 C = 1336		作業内容の補正	(%) E = 85			

第23号 CIS6216 J12

点検・調査方法の検討 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定)
対象面積1,336(ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積(ha)	A = 06 点検・調査方法の検討						
汚水のみ、雨水のみ、合流面積(ha)	B = 0 C = 1336						

対象施設による割増 D = 03 管きよ+2施設
作業内容の補正 (%) E = 85

第24号 CIS6216 J13

概算費用の算定 1式当たり単価表

汚・雨水のみ、合流(点検・調査計画の策定)
対象面積1,336 (ha)
P303

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
技師 (C)		人					RA637
技術員		人					RA642
合 計		式	1				
作業内容 雨水・汚水共面積 (ha)	A = 07 概算費用の算定		対象施設による	割増 D = 03	管きよ+2施設		
汚水のみ、雨水のみ、合流面積 (ha)	B = 0 C = 1336		作業内容の補正	(%) E = 85			

第26号 CIS6350 J01

第1回打合せ 1回当たり単価表

設計協議

P306

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
合 計		回	1				
作業項目	A = 01 第1回打合せ						

第27号 CIS6350 J02

中間打合せ 1回当たり単価表

設計協議

P306

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
技師 (B)		人					RA632
合 計		回	1				
作業項目	A = 02 中間打合せ						

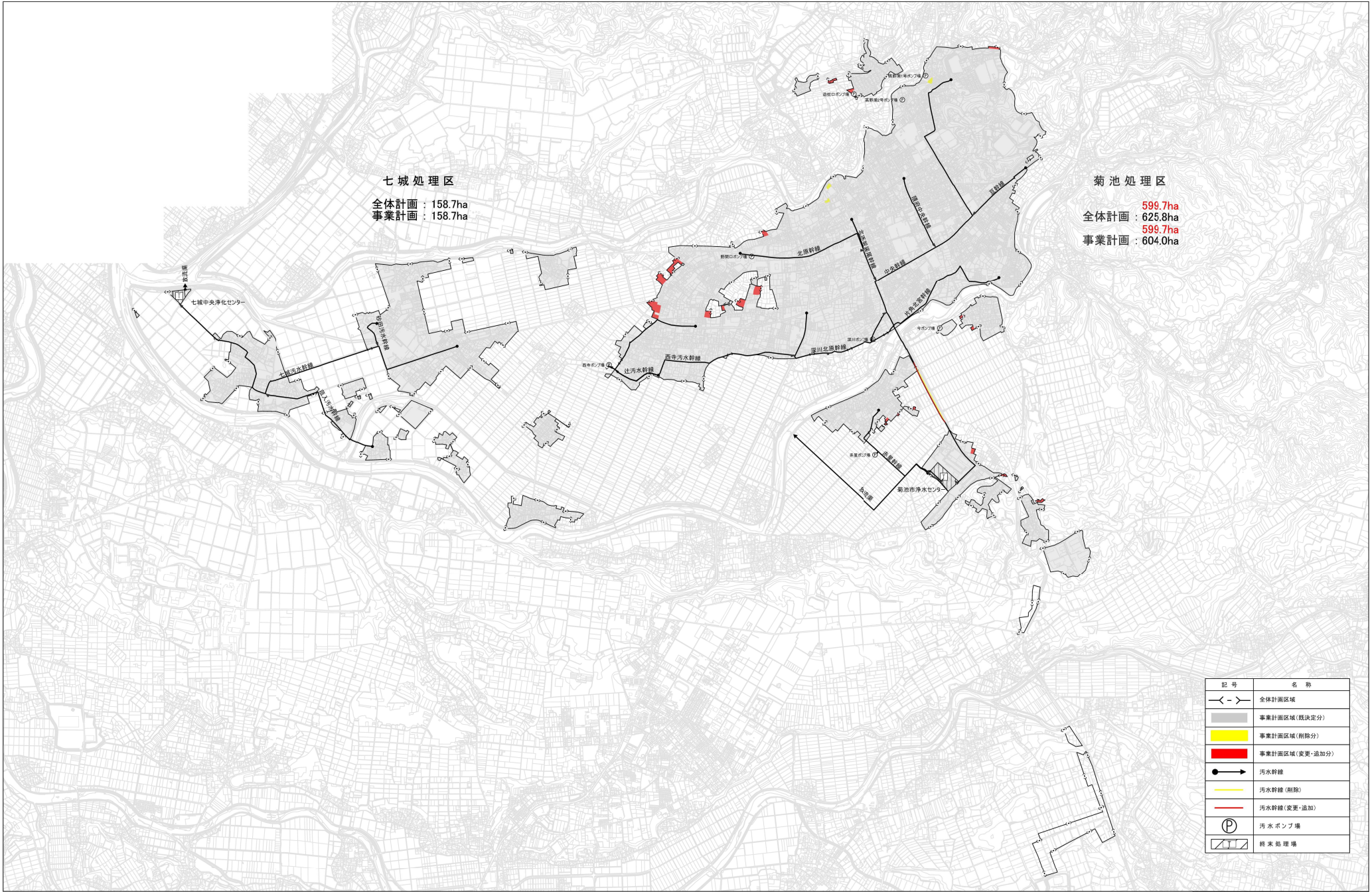
第28号 CIS6350 J03

最終打合せ 1回当たり単価表

設計協議

P306

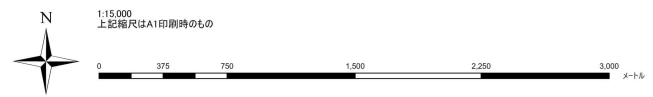
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
主任技師		人					RA622
技師 (A)		人					RA627
合 計		回	1				
作業項目	A = 03 最終打合せ						



七城処理区
 全体計画：158.7ha
 事業計画：158.7ha

菊池処理区
 全体計画：599.7ha
 事業計画：604.0ha

記号	名称
◁ - ▷	全体計画区域
■ (grey)	事業計画区域(既決定分)
■ (yellow)	事業計画区域(削除分)
■ (red)	事業計画区域(変更・追加分)
● →	汚水幹線
— (yellow)	汚水幹線(削除)
— (red)	汚水幹線(変更・追加)
Ⓟ	汚水ポンプ場
▨	終末処理場

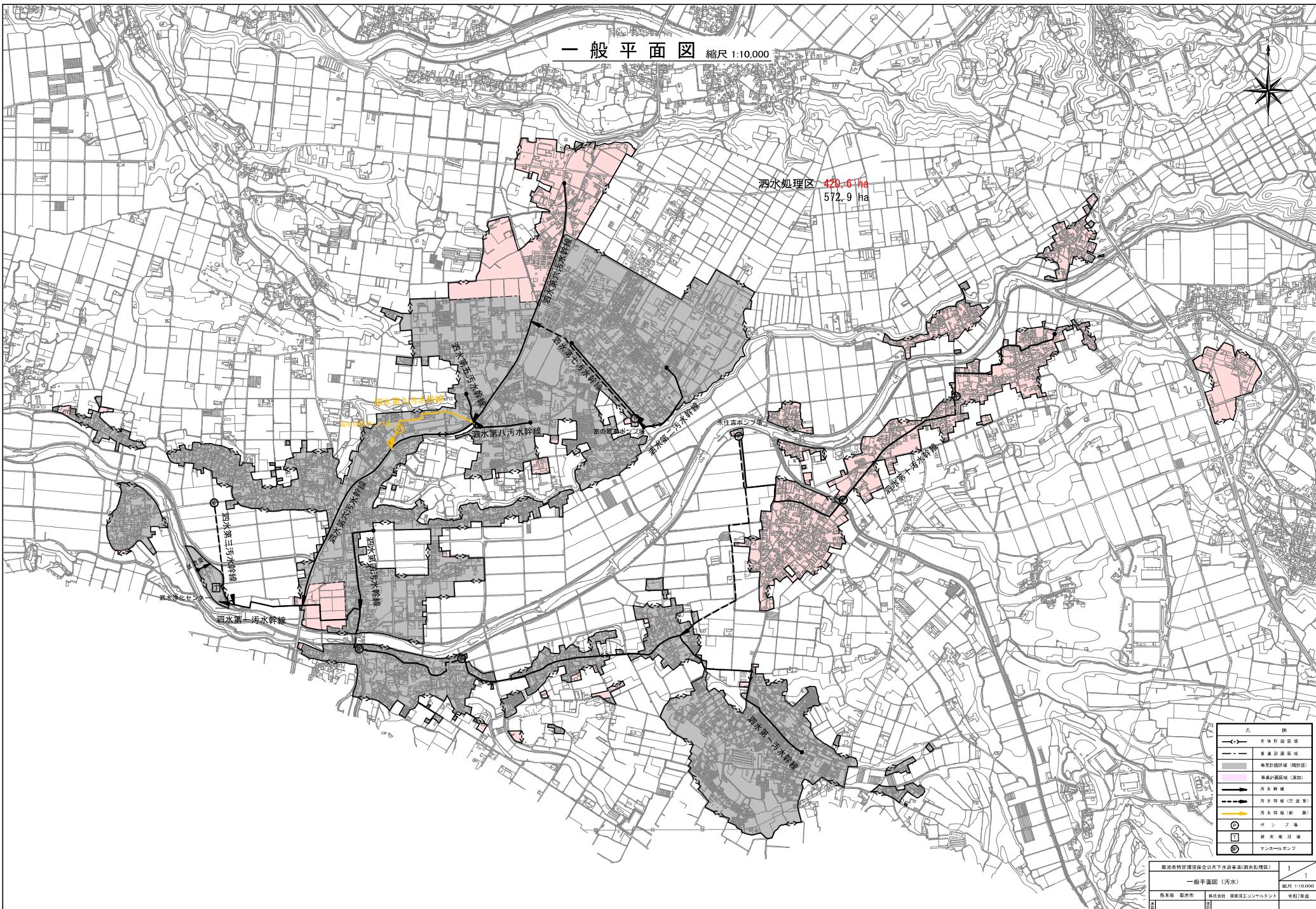


令7号下第1号 令和7年度 菊池市公共下水道事業	1 / 1
下水道計画一般図(汚水)	縮尺 1:15,000
注 菊池市	ゼアードエスエンジニアリング株式会社 令和7年度

一般平面図 縮尺 1:10,000



泗水処理区 420.6 ha
572.9 ha



凡 例	
	全体計画区域
	事業計画区域
	事業計画区域 (既設)
	事業計画区域 (追加)
	汚水幹線
	汚水幹線 (仮設)
	汚水幹線 (調整)
	ポンプ場
	晴天処理場
	マンホールポンプ

製造市特選環境保全公下水道事業(雨水処理区)	1
一般平面図 (汚水)	1
縮尺 1:10,000	
南本橋 製造市 株式会社 環境保全コンサルタント	巻頭/扉